

ふるさと

第 48 号

令和 7 年 (2025 年)
7 月 発行

白石区ふるさと会会報

第 50 回白石区ふるさとまつりは、 6 月 14 日(土)に開催しました！！



令和 7 年度白石区ふるさと
会定期総会ほか 2 面

各事業のお知らせ 3 面

会長あいさつほか 4 面

↓おまつりの情報はこちら↓



区ホームページ

今年で第 50 回の節目を迎えました白石区ふるさとまつりは、昨年より少し早い 6 月 14 日(土)に開催しました。白石に息づく歴史・伝統・文化を多くの方にお伝えしたいという思いを込めて、活気あふれるひとときを、今年も皆さまにお届けすることができました。

会場には、多くの出店が立ち並び、大ホールでは、素敵な景品が当たるビンゴ大会、伝統舞踊「白石音頭」の披露、お子さん達も楽しめる「子どもなわとびチャレンジコーナー」などの恒例の催しに加え、今年は 50 回記念企画のキーワードラリー・ふるさとまつりの歴史を振り返るパネル展のほか、登別市の伝統芸能である「熊舞」が披露されるなど、例年にも増した盛り上がりを見せました。

また、中ホールでは、札幌市子ども会育成連合会白石区支部が中心となって企画する「子ども遊芽(ゆめ)カーニバル」が同時開催され、多くの子どもたちで賑わいました。

さらに、隣接するさっぽろ大
地公園では、宮城県白石市との
交流企画である片倉鉄砲隊によ
る火縄銃演武も行われました。

50 回記念企画のキーワード
ラリーではふるさとまつりの写
真とその歴史と伝統を振り返っ
ていただくことができました。

協賛、当日の運営など、たくさ
んの方々のご協力により、無事
に終えることができました。こ
の場を借りて感謝申し上げます。

会長・名誉会長あいさつ、会の紹介及び入会案内

会長あいさつ

白石区ふるさと会会長の武藤です。日ごろから、当会の活動にご理解とご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。



5 月 27 日に行った定期総会において、「白石区ふるさと会設立 50 年記念式典・祝賀会」をはじめ、様々な事業への御承認をいただきました。

6 月 14 日に行われました「白石区ふるさとまつり」をはじめ、「月寒川にぎわい川まつり」「白石でっち奉公」など、本会報に今年度の活動内容の概要を記載しておりますので、会員をはじめ地域の皆さまのご協力、ご参加のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

名誉会長あいさつ

白石区長の長谷川です。4 月に着任いたしました。



白石区ふるさと会の皆さまにおかれましては、日ごろから白石区はもとより、札幌市政全般に渡り、多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

ふるさと会の活動は、今を生きる白石区民の心をひとつにまとめ、行政の枠を超えた幅広い活動を行っていることに、敬意を表します。

今後も白石区とふるさと会との共催事業などを通じて、皆さまと白石区を盛り上げて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

～白石区ふるさと会にぜひご入会ください～

白石区のまちづくりに貢献する団体です！！

白石区ふるさと会は、白石区を人情味と風格あふれる素晴らしいまちに育てていくことを目的として、昭和 51 年 3 月に設立されました。区内の連合町内会・町内会連絡協議会をはじめ、多くの住民組織、企業ほかさまざまな団体や個人で構成されております。平成 25 年度には白石区と「まちづくりパートナー協定」を締結するなど、白石区のまちづくりに貢献する、他の区では例を見ない団体です。

当会へは、白石区に関わりのある個人の方、白石区内でまちづくり活動・企業活動を行う団体であれば、どなたでもご入会いただけます。会員は、会の事業報告や事業計画の議事を行う「白石区ふるさと会総会」への出席や各種事業実施への関わりや委員会活動を通して、会の活動・運営にご参加いただけます。

白石区ふるさと会への加入方法

会費を銀行振込または事務局へ持参していただくことにより加入することができます。詳しくは、事務局までお気軽にお問い合わせください。

なお、ご加入いただいた際は、白石区ふるさと会会員証(兼年会費領収書)を発行いたします。

〔団体会員：年会費 5,000 円から、個人会員：年会費 1,000 円から〕

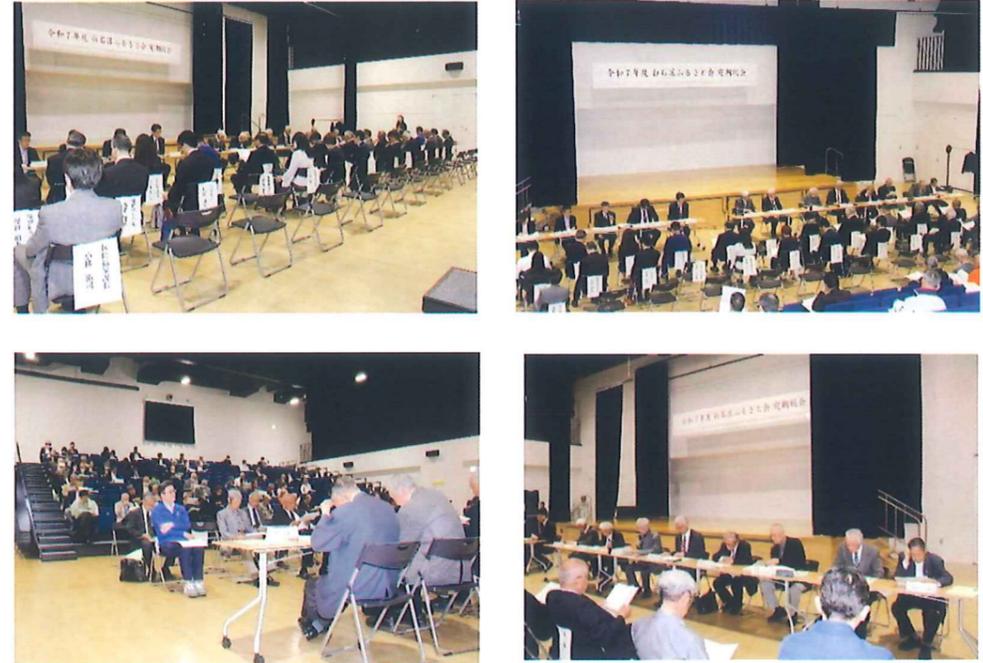
区 分	納 入 先	備 考
銀行振込	北洋銀行 白石中央支店 普通口座 0381179 白石区ふるさと会会長 武藤征一(ムロヤマカズ)	大変恐縮ですが、振込手数料は別途ご負担願います。
事務局への持参	下記(白石区複合庁舎 4 階総務企画課庶務係)までお願いいたします。	受付時間 平日 8:45~17:15

(問い合わせ先) 白石区ふるさと会事務局(白石区市民部総務企画課庶務係)

所在地 札幌市白石区南郷通 1 丁目南 8-1 電話 861-2405

50 回記念の祭に約 1 万 7 千人が来場

令和7年度白石区ふるさと会定期総会を5月27日に白石区民ホールにて開催しました。総会では、令和6年度の事業報告及び決算報告を行うとともに、令和7年度の事業計画、予算等について審議し、承認されたほか、一部役員交代、白石区ふるさと会設立50年事業の提案についても承認されました。引き続き、皆さまの更なるご協力とご支援をお願いいたします。



令和7年度主要行事の日程等

日程	主要行事	所管委員会
5月2・3日	(宮城県白石市) 白石市民春まつりへの研修派遣	歴史文化委員会
5月17・18日	(宮城県仙台市) 仙台・青葉まつりへの研修派遣	歴史文化委員会
5月22日・6月4日	白石ころーどにおける春の環境美化活動	広報委員会
5月27日	白石区ふるさと会定期総会	総務委員会
6月2日	登別市(登別市少年の主張大会等) 訪問	事業委員会
6月13日	白石区ふるさと会設立50年、白石市友好都市50年、登別市交流都市10年記念式典・祝賀会	総務委員会 歴史文化委員会
6月14日	第50回白石区ふるさとまつり 片倉鉄砲隊火縄銃演武	ふるさとまつり委員会 歴史文化委員会
7月26日	月寒川にぎわい川まつり	事業委員会
8月9日	白石市(夏祭りパレード) 訪問	総務委員会
9月6・7日	登別市(幌別地区手づくり祭り) 訪問	総務委員会
9~11月	白石でっち奉公	事業委員会
10月11日	第56回白石区中学生の主張発表会	事業委員会
10月11日 12日	(宮城県白石市) 鬼小十郎まつりへの研修派遣 (宮城県白石市) 白石城開門30周年記念「しろいし城中の宴」訪問	歴史文化委員会 総務委員会
11月16日	白石区子どもワンダーランド	事業委員会
10~11月	白石ころーどにおける秋の環境美化活動	広報委員会
11月下旬	宮城県白石市への中学生派遣	事業委員会
1月下旬	雪まつり雪像制作団体の激励	総務委員会
1月頃	児童・生徒創作広場 白石テラス「ななかまど」発刊	歴史文化委員会

「月寒川にぎわい川まつり」

川で遊ぶ機会を子どもたちに

子どもたちに身近な自然に接する機会と親子のふれあいの場を提供し自然環境について考えるきっかけをつくろうと、当会などで構成する実行委員会が毎年夏に開催している「月寒川にぎわい川まつり」は、今回で30回目を迎えます。今年は7月26日(土)に例年同様、白石区土木センターと隣接の月寒川にて開催します。



毎年、約600人の親子連れが来場し、子どもたちは「月寒川探検隊」として元気に川を探検したり、川遊び、すいか割りなどに挑戦をします。

「白石区子どもワンダーランド」

仲良し楽しく国際交流

事業委員会では、「第21回白石区子どもワンダーランド」を11月16日(日)にJICA北海道にて開催予定です。

小学生が、札幌市に滞在する留学生やJICA札幌の研修員などの外国人たちと、ゲームや食事を通して楽しく交流します。



「白石でっち奉公」

地域の子どもの地域が育てる

当会は、「次代の白石を担う子どもたちに働くことの楽しさやふるさと白石の良さを知ってほしい」という思いから、平成13年度に就労体験事業「白石でっち奉公」を始めました。この事業は、区内小中学生を対象に、学校と各事業所と当会が連携して実施しているもので、子どもたちに就労体験を通じて、働くことの大切さや楽しさを学んでもらうものです。



昨年の様子(アサヒビール(株)北海道工場)

当初、小学校の2校70人でスタートしたこの事業は、会員の皆さまをはじめ、地域全体のご支援をいただき、今年度は区内小学校1校、中学校8校の約1400人の児童・生徒が参加する予定となっております。

白石区中学生の主張発表会

今年は10月11日(土)に開催

この発表会は、中学生に自ら考え発表する力を養ってもらうと、昭和45年に始まった歴史ある事業で、56回目となる今年10月11日(土)に白石区民センターで開催されます。

今年の大会も例年のように、白石区内の中学生のみならず、友好都市である宮城県白石市及び登別市からも中学生を招待し、発表していただく予定です。昨年の来場者からは、「中学生という年齢とは思えない見応えある大会でした。」「聞いている側も元気をもらうことができました。」「といった声が寄せられました。今年も中学生の熱意のこもった発表が期待されます。

また、昨年は3年生の部最優秀賞の細川優菜さん(日章中学校)と優秀賞の佐々木萌花さん(白石中学校)を白石市に派遣し、白石市立東中学校での発表やその後の交流など、白石区と白石市の友好をさらに深めてきました。



今年も大会受賞者2名を白石市に派遣する予定であるほか、昨年の2年生の部の受賞者2名を、登別市少年の主張大会へ派遣しました。